



濱見が丘

令和7年7月18日(金)

気仙沼市立気仙沼中学校

学校だより

発行 教頭 山田 正

蒸し暑い日が続き、夏の訪れを感じる頃となりました。季節の移り変わりとともに、本校でも明日から夏休みを迎えることとなります。新年度が始まってから早いもので4か月が過ぎようとしていますが、この間、お子さんは多くの経験を積み重ねてきました。

1年生は、入学式に始まり、新しい環境への適応、宿泊学習、そして合唱コンクールと、すべてが初めてづくしの中で、着実に中学生としての基礎を築いてきました。2年生は、学校の中堅として、地区中総体、地区吹奏楽コンクール、合唱コンクールや職場体験学習といった行事を通じて、社会性や責任感を高める貴重な機会を得ることができました。

そして3年生。義務教育の集大成とも言える大切な1年の中で、地区中総体や地区吹奏楽コンクール、合唱コンクールや修学旅行といった行事を通して、仲間と支え合い、互いに励まし合いながら、多くの学びと感動を味わいました。

これらの行事を通じて、お子さん一人ひとりが様々な課題に向き合い、困難を乗り越え、自分の成長を実感することができたことと思います。保護者の皆様には、日頃より温かい御支援と御協力をいただき、改めて深く感謝申し上げます。

さて、今年度、本校では「ウェルビーイング(Well-being)チェック」を保健委員会の活動として実施しております。「朝食を食べたか」「歯みがきをしたか」「睡眠時間は十分か」など、日々の基本的な生活習慣を振り返ることで、心身の健康状態に目を向けることを目的としています。

「ウェルビーイング(Well-being)」という言葉には、「well(よい)」と「being(～であること)」が組み合わさった、「良好な状態であること」という意味があります。さらに踏み込んだ意味では、「一人ひとりが尊重され、心も体も健やかに、自分らしく生きられること」を指す考え方です。この概念は、社会全体で注目されているだけでなく、成長過程にある中学生にとっても極めて重要です。特に思春期にあたるこの時期は、心と体が大きく変化し、自分自身の価値観や生き方について考え始める大切な時期です。そのような時期にこそ、自分の健康や気持ちに向き合い、安心して過ごせる環境が必要です。そして、それを支えるのは、本人の努力だけでなく、地域・家庭・学校など周囲の理解と支援です。

夏休み中は、学校生活から少し離れ、生活の中心が御家庭に戻る期間となります。夏休み中は、学習面の継続だけでなく、生活のリズムを崩さないようにすることも大切です。加えて、お子さんにとって意味のある時間を過ごすために、ぜひ様々な体験の機会を設けていただければと思います。その「体験」は、遠くへの旅行やイベントの参加に限らず、家のお手伝いをすること、家族とじっくり話すこと、読書や日記を通して自分を見つめ直すことなど、身近な日常の中にもたくさん存在し、保護者の方と一緒に過ごす時間は、お子さんにとってかけがえのないものとなります。

どうぞこの夏休みが、お子さん一人ひとりにとって、心と体を整え、豊かな感性を育む有意義な時間となり、夏休み明けには、ひとまわり成長したお子さんまた元気に会えることを、教職員一同、楽しみにしております。

引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

PTA文化部から

今年度、PTA文化部で「はまらいんや踊り」の参加募集を行ったところ、教職員を含め約110名の参加申し込みがありました。感謝申し上げます。なお、夏休み中の練習などの詳細につきましては、マチコミメール等でお知らせいたしますので、よろしくお願いいたします。

ホームページリニューアルのお知らせ

このたび、本校ホームページの一部内容を見直し、情報を分かりやすくお伝えできるよう改善を行いました。これまで更新が滞っていたことにより、御不便をおかけしておりましたことをお詫び申し上げます。今後は、学校での様子やお知らせなどをタイムリーにお届けできるよう、定期的な更新に努めて参ります。ぜひ、本校ホームページを御覧いただき、御活用いただけますと幸いです。よろしくお願い致します。

【本校ホームページアドレス】 <http://www.kesennuma.ed.jp/kesennuma-cyuu/>

【QRコード】



保護者の皆様に夏休み中のお願い

- ・夏休み中の部活動の欠席につきましては、これまでどおり、Google フォームから必要事項を記入いただきますようお願いいたします。
- ・夏休み中の電話対応時間は平日の午前8時10分から午後4時40分となります。なお休日（土・日曜日・休日）、学校閉庁日（8月8日～8月15日）は終日電話対応を行いません。御了承ください。
- ・お子さんの生命や安全に関わる、緊急を要する重大事態の場合には、緊急電話「・・・－・・・－」まで御連絡ください。